

あさびーと なかまたち

no.12

親子で楽しく！
じてんしゃスクール



今回は、
「OSCNじてんしゃスクール」の
かたにお話を伺います



：どんな団体なの？

片山さん：OSCNは「尾張旭 セーフティ サイクリスト ネットワーク」の略です。環境面や経済面、健康維持のために注目されている自転車は利用者が増える一方で、操縦技術や交通知識などの安全指導やマナーの徹底が必要となっています。私たちの好きな自転車



が社会の中で歓迎されるような乗り物であり続けてほしいという願いから、自転車先進国の交通教育を取り入れ、尾張旭市やその周辺の皆さんに自転車の有効な利用方法や楽しみ方を伝えるとともに、安全講習などを実施しています。会員の職種もさまざまですが、警察や民間企業、教員、行政の皆さんと手を取り合って活動しているのが私たちOSCNの特徴です。



団体 プロフィール

平成24年10月設立。自転車による事故を防ぐため実技講習や交通教育を実施する市民団体。現在は25人の会員が尾張旭市内を中心に活動している。

●問い合わせ先

OSCNじてんしゃスクール 片山 TEL.52-3134
ホームページ <http://www.oscn-school.org>

■イベント情報 第1回 じてんしゃスクール

- とき 4月20日(日)午前10時～正午
- ところ 市民プール駐車場
- 対象者 小学生以上の親子
- 費用 無料
- その他 申し込み方法などの詳細はOSCNのホームページをご覧ください。



：スクールではどんなことをするの？

寺尾さん・前原さん：「じてんしゃスクール」では、小学生から大人まで楽しみながら学べるよう、フリップを使ったクイズ形式の交通ルール説明や、一本橋やスラローム、シーソーなどの実体験によるスキルアップトレーニングを行っています。何度も挑戦して一本橋が渡れるようになった子の達成感のある笑顔を見ると、こちらも嬉しくなります。そして、このスクールで学んだ走り方やマナーを実践するのが「サイクリングイベント」。歴史や地理など、住んでいてもなかなか知ることのできないまちの魅力を自転車を通して体感してもらいます。



：うわぁ～、楽しそう！

斉場さん：昨年は守山署の警察官にも参加していただき、ヘルメットの大切さを実験で見せてもらったり、実際の交差点で安全確認のポイントを教えてもらったりしました。また、大人向けには「飲酒運転体験メガネ」を使用し、飲酒時の危険性を体験。皆さんふらふらしてしまい、まっすぐ歩くことができませんでした。



：来年度はどんなスクールをするの？

片山さん：「大人が変われば、子どもも変わる」を合言葉に、親子で参加できる機会を増やしていきたいと考えています。子どもだけに教えてもなかなか自転車のマナーは良くなりません。大人が正しく安全な自転車の利用方法を実践し、子どもたちの見本となって、スクールだけでなくご家庭でも教えていただければと思います。スクールにご興味あるかたはぜひホームページをご覧ください。